

子どものリハビリテーション

【子どものリハビリテーションへの取り組み】

当院では2歳頃より小学校2年生までの発達が気になるお子さんを中心に、各専門職種が連携して、それぞれのお子さんの成長に合わせたリハビリテーションや支援を提供しています。

【当院の特色】

◇児童精神科医師による診察

「ことば」「コミュニケーション」の発達
「からだ」の発達
「こころ」の発達
発達に心配のあるお子さんについての御相談や
支援を専門医からの視点で、アドバイスを行っています。



◇言語聴覚療法：「ことば」「コミュニケーション」のリハビリテーション

こんな事が気になっていませんか？

- ・「ことば」がのんびり、「発音」が幼い
- ・こちらの言うことが伝わらない
- ・集団生活でのコミュニケーションがうまくいかない
- ・読み書きが苦手 など



言語聴覚士がお子さんに対して『楽しい』・『できた』を積んでいける様、絵カードや絵本、楽しみながらできるゲームなどを使いながら、その子に合った必要な事を学べる為の支援をさせていただいています。



◇作業療法：「感覚・運動」のリハビリテーション

こんな事が気になっていませんか？

- ・運動（走り方・縄跳び・鉄棒など）が苦手
- ・道具（箸・スプーン・はさみ・鉛筆など）がうまく使えない
- ・遊びが広がらない、興味の幅が狭い
- ・身の回りの事が苦手（服を着る・ボタンをはめる・トイシなど）
- ・集団での活動に入れない、落ち着きがない など



作業療法士がお子さんに対して、遊具や様々な道具を用いて、遊びの中に個々に必要な運動や感覚の要素を取り入れ、苦手な事が「できる」に変わるように、感覚と運動の育ちを支援させていただきます。



◇地域の皆様との連携

子どものライフステージや環境に応じて、各機関と連携を図り、情報交換・共有を行っています。また、訪問療育等を通して、具体的な支援方法のアドバイスを行っています。

